

2018日本史B(久下)授業プリント古代4 飛鳥・白鳳文化

3年 組 番

- ☆ 7世紀の文化
 - (前半) 7世紀前半 推古朝中心 …₁飛鳥文化
 - (後半) 7世紀後半～8世紀初 天武・持統朝中心 …₂白鳳文化

飛鳥文化 ※飛鳥は地名

特色

- ①₃日本初の仏教文化←蘇我氏・聖徳太子の保護政策(594. 仏法興隆の詔)
 - 権威の象徴(先進技術 <例> ₄礎石建ち・₅瓦葺)や呪術の一種(病気の回復など)として受容
 - ※₆氏寺 …₇法興寺(₈飛鳥寺) …蘇我氏 ₉広隆寺(太秦寺) …秦氏
 - ₁₀法隆寺(₁₁斑鳩寺) [607]・₁₂四天王寺(荒陵寺) …天皇家(聖徳太子)
- ②₁₃渡来人が主な担い手 ……………
- ③ 中国₁₄南北朝文化の影響…朝鮮諸国経由→新羅・百済の影響が強い。
 - <例> ₁₅百済僧₁₆勸勸 が暦を、₁₇高句麗僧₁₈曇徴 が彩色・紙・墨をもたらす
- ④₁₉国際色豊か…ギリシア・ペルシア・中央アジアなど
 - <例> エンタシス(法隆寺中門の柱など) 忍冬唐草文様…古代オリエントから伝来
 - 法隆寺獅子狩文様錦…ライオン 法隆寺竜首水瓶…ペガサス

建築

- 法隆寺 中門・₂₀五重塔・₂₁金堂・回廊 ※これらの配置を₂₂伽藍配置 という
- ☆再建か非再建かで論争…現在では₂₃再建説が有力 ←₂₄若草伽藍跡の発見(1939)
- ☆南北朝(六朝)様式が残る <例> 卍崩しの勾欄、人字形割束、雲斗、雲形肘木
- ※伽藍配置の変遷 <例> 塔が中央から外部へ(重要度の低下)
- 飛鳥寺式・四天王寺式・法隆寺式→薬師寺式→東大寺式・大安寺式

仏像

- ☆材質は ₂₅金銅像(銅像の表面を鍍金)または ₂₆木像(ほとんどがクスノキ) 表面に金
- ₂₇北魏(北朝)様式…杏仁形目・仰月形唇・アルカイックスマイル(古拙的な微笑)・左右対称など
- <例> ₂₈法隆寺金堂釈迦三尊像[金銅]…₂₉鞍作鳥(止利仏師)作
- ₃₀飛鳥寺釈迦如来像(飛鳥大仏)[金銅]…現存最古の仏像(ただし一部)
- ₃₁法隆寺夢殿救世観音像[木]…明治初めに₃₂フェノロサらが調査した秘仏
- 法隆寺金堂薬師如来像[金銅]…光背に「天皇」の銘文あり
- ₃₃南梁(南朝)様式…自然な表現 側面を重視
- <例> ₃₄法隆寺百済観音像[木] ₃₅中宮寺半跏思惟像(弥勒菩薩像)[木]
- ₃₆広隆寺半跏思惟像(弥勒菩薩像)[木(アカマツ)]…新羅系? 韓国によく似た像がある

その他

- ₃₇法隆寺玉虫厨子 …工芸品 仏像を納める
- ₃₈須弥座絵・扉絵…密陀絵(油絵の一種)の技法 捨身飼虎図など仏教説話
- ₃₉中宮寺天寿国繡帳…現存最古の刺繍 聖徳太子の死を悼んだ妃の橘大郎女による
- 『₄₀三経義疏』…聖徳太子による法華経・維摩経・勝鬘経の注釈書

白鳳文化 ※白鳳は孝徳朝の年号? 「白雉」の別名?

性格 ①⁴¹仏教への国家の保護と管理

- ② ⁴²宮寺 (国家が管理・維持) <例> ⁴³大官大寺 (→のちの大安寺)、⁴⁴薬師寺
- ③ 寺院・僧侶の国家統制 護国經典の重視 <例> 金光明經
- ④ 地方でも多くの寺院が建てられる(郡寺)…仏教の普及、火葬も普及→古墳の消滅
- ⑤ 中国⁴⁷初唐文化の影響 ←遣唐使・遣隋使…直接交渉の開始
- ⑥ ⁴⁸国際色豊か …ペルシア(イラン)・インドなどの影響
- ⑦ 漢詩文の流行 ←百済遺民の渡来(特に白村江の戦以後) <例> 大友皇子・大津皇子
- ⑧ 和歌の発達 …古代歌謡から発展 五七調が主 <例> ⁴⁹額田王・⁵⁰柿本人麻呂
- ⑨ 律令国家形成期の清新な文化

建築 ⁵¹薬師寺東塔 …^{もこし}裳階をつけた三重塔 新築説と移築説あり(白鳳様式を伝える)
「凍れる音楽」の異称 ⁵²水煙の彫刻も有名

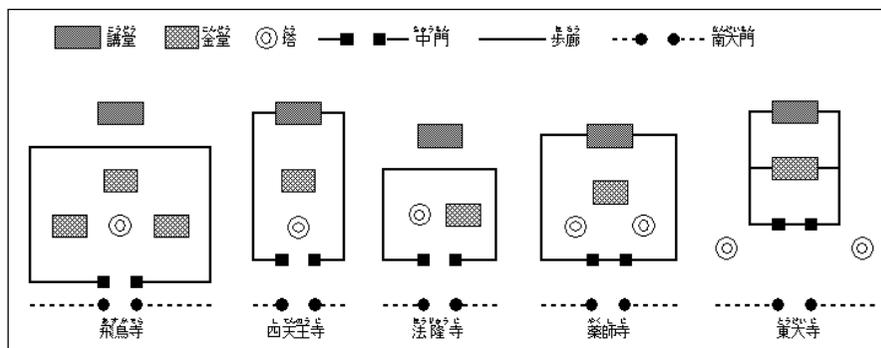
仏像 ※アルカイックスマイルや左右対称は消える 丸みと奥行き
<例> ⁵³薬師寺金堂薬師三尊像[金銅]…脇侍に日光菩薩像[金銅]・月光菩薩像[金銅]

- ⁵⁴薬師寺東院堂 聖観音像[金銅] ⁵⁵法隆寺夢違観音像[金銅]
- 法隆寺阿彌陀三尊像[金銅]…橘夫人(光明皇后の母橘三千代)の念持仏

⁵⁶興福寺仏頭 [金銅]…もとは飛鳥の⁵⁷山田寺の仏像(薬師如来像)の頭部
1187年興福寺が奪取、1411年に火災にあう

絵画 ⁵⁸法隆寺金堂壁画…浄土図・飛天図など 1949年に焼損 インドのアジャンター壁画などと類似

- ⁵⁹高松塚古墳壁画 …1972年に発見 高句麗文化の影響
四神(青竜・朱雀・白虎・玄武)・星宿図・人物図など
- ⁶⁰キトラ古墳壁画[奈良]、上淀廃寺跡出土壁画[鳥取]



正誤問題練習 <大学入試センター1995年追試験、1993年追試験、より>

- ① 飛鳥時代には、法隆寺金堂釈迦三尊像の作者と伝えられる鞍作止利などの仏師が活躍した。
- ② 百済から伝えられた仏教は我が国で著しい発展を遂げ、飛鳥文化として花開き、**その中で法隆寺金堂壁画という優れた仏教芸術を生んだ。**